

『周期表』(第4版) → 『周期表』(第5版) への訂正

- 30 亜鉛：原子量  
65.41 → 65.38  
(理由：日本化学会原子量委員会 (2010) の「4桁の原子量表」の改訂による)
- 42 モリブデン：原子量  
95.94 → 95.96  
(理由：日本化学会原子量委員会 (2010) の「4桁の原子量表」の改訂による)
- 70 イッテルビウム：原子量  
173.0 → 173.1  
(理由：日本化学会原子量委員会 (2010) の「4桁の原子量表」の改訂による)
- 104 ラザホージウム：原子量  
(261) → (267)  
(理由：日本化学会原子量委員会 (2010) の「4桁の原子量表」にそろえた)
- 105 ドブニウム：原子量  
(262) → (268)  
(理由：日本化学会原子量委員会 (2010) の「4桁の原子量表」にそろえた)
- 106 シーボーギウム：原子量  
(263) → (271)  
(理由：日本化学会原子量委員会 (2010) の「4桁の原子量表」にそろえた)
- 110 ダームスタチウム：2行目  
重イオン科学研究所 → 重イオン研究所  
(理由：正確な研究所名に変更)
- 112 112 元素：文章の変更・追加・レイアウト修正  
112 元素 → 「Copernicium」「Cn」「コペルニシウム」  
1996年2月9日、ドイツの重イオン科学研究所で合成された元素  
→ 地動説を唱えた天文学者コペルニクスにちなむ  
そのほか：半減期の位置の移動等、レイアウトの修正  
(理由：2010年2月に正式名称が決定したため)

● その他

- ・ 113 元素の右：2 行目の最後

（日本化学会原子量小委員会の「4桁の原子量表」による.）

→〔日本化学会原子量委員会（2010）の「4桁の原子量表」による.〕

（理由：委員会の名称変更に伴い，変更）

● 第5版の発行日を追加

2010年9月1日 第5版発行

以上